

“粉砕”誌の概要

“粉砕”誌は、1957年（昭和32年）11月に、(株)細川鉄工所（現ホソカワミクロン(株)）の創業者である故細川永一会長の同年の紫綬褒章受章を記念に、粉体工学・技術の啓蒙と発展に貢献することを目指して創刊されました。第2号から、翌年に創設されました細川粉体工学研究所（現ホソカワミクロン(株)粉体工学研究所）から発行されることになり、その後原則、年1回出版されています。

英語名 The Micromeritics（粉体工学）が示すように、“粉砕”誌は、ものを細かくして粉体を作るという、粉体技術の最も基本的な単位操作である“粉砕”を含めて、粒子や粉や粒体に関連した技術や工学（Powder/Particle/Nanoparticle Science & Technology）の新しい動向や基礎ならびに応用について最新の情報を提供しようとするものです。

“粉砕”誌は、粉体技術談話会の運営委員で構成されるアドバイザーボードの助言を得ながら編集が行われています。

“粉砕”誌の編集委員会

編集委員：(ホソカワミクロン/HMC)

前出 省三、白谷 晴男、花川 忠己、
猪ノ木 雅裕、辻本 広行、野原 伸介
[発行責任者] 横山 豊和
[編集事務局] 中山 幸治、崔 靈

アドバイザー：

奥山 喜久夫（広島大学名誉教授）、鹿毛 浩之（九州工業大学名誉教授）、高橋 実（名古屋工業大学名誉教授）、竹内 洋文（岐阜薬科大学教授）、辻 裕（大阪大学名誉教授）、内藤 牧男（大阪大学教授）、野城 清（大阪大学名誉教授）、東谷 公（京都大学名誉教授）、日高 重助（同志社大学名誉教授）、福森 義信（神戸学院大学教授）、牧野 尚夫（電力中央研究所首席研究員）、松坂 修二（京都大学教授）、綿野 哲（大阪府立大学教授）



Publication Office

編集事務局（ホソカワミクロン株式会社内）

“粉砕”誌の投稿要領

1 原稿の種類

本誌の原稿は以下の4種類に分類されます。

1.1 論文

粉体工学、微粒子工学に関連する完結した研究で、他紙に未発表のオリジナルなもの。

1.2 総説・解説

粉体工学、微粒子工学に関連ある分野の解説的記事。

著者の意見や見解を盛り込んで、入門的に分かり易く説明したものが望まれます。

1.3 テクニカルノート

粉体工学、微粒子工学に関連する処理装置・評価装置、あるいは粉体材料やこれらを用いた製品の開発、設計、運転、評価、応用等に関する技術的研究成果を纏めたもの。

1.4 その他

上記以外の原稿。

2 原稿の取扱い

- 1) 投稿規定の詳細は編集局にお問い合わせ下さい。
- 2) 論文につきましては、原則としてアドバイザーボードのメンバーによって査読を行います。
- 3) 原則として年1回発行します。
- 4) 原稿掲載は無料です。別刷をご希望の際は、実費にてお送りします。

3 原稿の著作権

本誌は、クリエイティブコモンズ—表示 2.1 日本—CC BY 2.1 JPを採用し、論文および記事の著作権は全て著者に属します。CC BY 2.1 JPの詳細については下記サイトを参照して下さい。

<http://creativecommons.org/licenses/by/2.1/jp/>

無料 WEB 編集版：

<http://www.hosokawamicron.co.jp/service/micromeritics/>

4 投稿先

“粉砕”誌編集事務局（ホソカワミクロン株式会社内）
〒573-1132 大阪府枚方市招提田近1丁目9番地
1-9, Shodaitajika, Hirakata-shi, Osaka 573-1132, Japan
TEL: +81 (72) 855-2307, FAX: +81 (72) 867-1658
E-mail: funsaishi@hmc.hosokawa.com

原稿募集

“粉砕”誌の原稿を募集致します。粉体工学に関する論文、総説、テクニカルノートなど特徴ある記事をふるってご投稿されますようお願い致します。

次号発行予定 2017年12月
原稿締切 2017年7月末

粉砕 THE MICROMERITICS No.60 2017

発行日：2016年12月15日
発行所：ホソカワミクロン株式会社
発行責任者：横山 豊和
印刷：中西印刷株式会社

Publication Date: 15 December 2016
Publication Office: Hosokawa Micron Corporation
Editor in Chief: Toyokazu Yokoyama
Printing Office: Nakanishi Printing Co., Ltd.